

解答類型【小学校5年生算数】
 B 主として「活用」に関する問題

◎…解答として求める条件をすべて満たしている正答
 ○…設問の趣旨に即し必要最小限の条件を満たしている正答

| 問題番号 | | 解答類型 | | 正答 | |
|------|-------------------------------|---|---|----|--|
| ① | (1) | 1 | ・ 1 と解答しているもの | | |
| | | 2 | ・ 2 と解答しているもの | | |
| | | 3 | ・ 3 と解答しているもの | ◎ | |
| | | 9 | ・ 上記以外の解答 | | |
| | | 0 | ・ 無解答 | | |
| | (2) | (正答の条件) 次の①, ②, ③, ④の全てを書いている。 ① 24 が 3×8 または 8×3 であることを示す式や言葉 ② 37×24 の積が 37×3 の 8 倍であることを示す式や言葉 ③ (37×24 の積が) 111 の 8 倍であることを示す式や言葉 ④ 積が 888 であることを示す数や言葉 | | | |
| | | (正答例) ・ $37 \times 24 = 37 \times (3 \times 8)$ $= (37 \times 3) \times 8$ $= 111 \times 8$ $= 888$ ・ 37×24 の 24 は 3×8 と考えることができます。すると、 37×24 の積は 37×3 の 8 倍の大きさになります。だから、積は 111 の 8 倍の 888 になります。 | | | |
| | | 1 | ・ さとしさんの説明 (式のみで説明) を基に①, ②, ③, ④の全てを書いているもの | ◎ | |
| | | 2 | ・ よし子さんの説明 (式と言葉で説明) を基に①, ②, ③, ④の全てを書いているもの | ◎ | |
| | | 3 | ・ さとしさんの説明を基に①, ②, ③または①, ②, ④を書いているもの ・ ①で 24 を 6×4 とみて, ②, ③, ④または②, ③または②, ④を書いているもの | ○ | |
| | | 4 | ・ よし子さんの説明を基に①, ②, ③または①, ②, ④を書いているもの ・ ①で 24 を 6×4 とみて, ②, ③, ④または②, ③または②, ④を書いているもの | ○ | |
| | | 5 | ・ ②, ③, ④または①, ②または②, ③または②, ④または②を書いているもの | | |
| | | 6 | ・ ①, ③, ④または①, ③または①, ④を書いているもの | | |
| | | 7 | ・ 計算の工夫を書いているが, $37 \times 3 = 111$ ($37 \times 6 = 222$) を基にしていないもの | | |
| 8 | ・ 37×24 を筆算で計算しているもの | | | | |
| 9 | ・ 上記以外の解答 | | | | |
| 0 | ・ 無解答 | | | | |

| 問題番号 | 解答類型 | 正答 | | |
|------|---------------------------------------|---|--|---|
| | 1 | ・①, ②, ③のすべてを書いているもの | ◎ | |
| | 2 | ・①, ②, ③のすべてを書いて, ボールペンを買う場合, ノートを買う場合の両方について調べる説明を書いているもの | ◎ | |
| | 3 | ・①, ②を書いているもの | ○ | |
| | 4 | ・買うことができる組み合わせが2通りであることを書き, その組み合わせと合計金額, 500円との大小比較を書いているもの | ◎ | |
| | 5 | ・買うことができる組み合わせが2通りであることを書き, その組み合わせと合計金額を書いているもの | ○ | |
| | 6 | ・類型1から類型3で, 式の表現や計算などに誤りがあるもの | | |
| | 7 | ・①を書いて, ボールペンを買う場合, ノートを買う場合の両方, または, いずれか一方について調べる説明を書いているもの | | |
| | 8 | ・①を書いているもの ・②を書いているもの | | |
| | 9 | ・上記以外の解答 | | |
| | 0 | ・無解答 | | |
| [4] | (1) | 1 | ・9と解答しているもの | ◎ |
| | | 2 | ・13と解答しているもの | |
| | | 3 | ・10と解答しているもの | |
| | | 4 | ・12と解答しているもの | |
| | | 9 | ・上記以外の解答 | |
| | | 0 | ・無解答 | |
| | (2) | (正答の条件) 12が4と6の公倍数であることを書いている。 | | |
| | | (正答例) ・12は, 4と6の最小公倍数です。 | | |
| | | 1 | ・12が4と6の最小公倍数であることを書いているもの | ◎ |
| | | 2 | ・12が4と6の公倍数であることを書いているもの | ◎ |
| | | 3 | ・倍数という用語を用いて, 12が2つの数に共通の倍数であることを書いているもの 例 12は, 4と6の倍数です。 | ○ |
| | | 4 | ・倍数という用語を用いずに, 12が2つの数に共通の倍数であることを書いているもの 例 12は, かけ算の4の段の答えでも, 6の段の答えでもある数です。 | ○ |
| | | 5 | ・12が4または6の倍数であることは書いているが, 2つの数に共通の倍数であることは書いていないもの 例 12は, 4の倍数です。 | |
| 6 | ・用語を誤って用いているもの 例 12は, 4と6の最大公倍数です。 | | | |
| 9 | ・上記以外の解答 | | | |
| 0 | ・無解答 | | | |

| 問題番号 | 解答類型 | | 正答 | |
|------|---|-----|--|--------------|
| ⑤ | (1) | 1 | ・ 答えを6と解答し、棒グラフで6cmを表す棒をかいているもの | ◎ |
| | | 2 | ・ 答えを6と解答し、棒グラフで12cmを表す棒をかいているもの | |
| | | 3 | ・ 答えを6と解答し、棒グラフで類型1, 類型2以外の棒をかいているもの ・ 答えを6と解答し、棒グラフが無解答 | |
| | | 4 | ・ 答えを10と解答しているもの | |
| | | 9 | ・ 上記以外の解答 | |
| | | 0 | ・ 無解答 | |
| | | (2) | (正答の条件) 次の①, ②の両方を書いている。 ①折れ線グラフの()の部分の変わり方についての, 線の傾きの説明や数値 ②棒グラフ4の○の部分の身長伸びについての, 棒の高さの説明や数値 | |
| | (正答例) ・ 折れ線グラフでは, 2年生から3年生より, 3年生から4年生の方が線のかたむきが急になっているから, 身長伸びが大きくなっている。 しかし, 棒グラフ4では, 2年生から3年生までの棒の高さと, 3年生から4年生までの棒の高さが同じだから, 身長伸びは同じ。 | | | |
| | 1 | | ・ ①, ②の両方を書いているもの | ◎ |
| | 2 | | ・ 類型1で, 記述の内容に誤りがあるもの | |
| | 3 | | ・ ①を書いているもの | |
| | 4 | | ・ ②を書いているもの | |
| | 5 | | ・ 類型3, 類型4で, 記述の内容に誤りがあるもの | |
| | 9 | | ・ 上記以外の解答 | |
| | 0 | | ・ 無解答 | |
| | (3) | | 1 | ・ 1と解答しているもの |
| | | 2 | ・ 2と解答しているもの | |
| | | 3 | ・ 3と解答しているもの | |
| | | 9 | ・ 上記以外の解答 | |
| | | 0 | ・ 無解答 | |